

# 発展途上国における食糧問題

城北高校 204HR  
佐々木愛穂 中山琴葉

発展途上国の人々が抱えている食糧問題の現状を新聞やニュースなどを見て、私たちにできることはないかを考えたときに中学生を対象に授業をして、日々の暮らしが当たり前でないことを気づいてもらおうと考えました。



## 【目的】

中学生に授業をすることで、発展途上国の食糧問題について知ってもらおう。そして日々の暮らしが当たり前ではなく恵まれていること、私たちでも発展途上国の人々にできることがあることを知ってもらおう。



3学期に国府中学校の生徒たちに動画にて授業予定です。

## 【授業内容】

- ・SDGsを知らない人も少なくないと思うので、食糧問題とSDGsとのつながりを知ってもらう。
- ・食糧問題の現状について
- ・解決策の一つとしてフェアトレード商品の紹介

その後…

→事後アンケートを実施する  
(アンケート内容)

- ・動画を見ての感想
- ・初めて知ったこと
- ・印象に残ったこと



## 【結果】

SDGs の17の目標を達成するには個々人の関心が必要であること。  
世界には八億人もの人々が栄養不足状態にあること。  
八億人は想像以上でとても驚いた。  
フェアトレード商品には様々な種類があること。  
とてもいい解決策だと思っていたフェアトレード商品にもいくつかの問題があること。  
私たちの知らないところで政府によって行われている活動があるそう。  
今回は自分たちにもできる活動について調べたが、次はそういう活動についてもっと調べてみたいと思った。  
発展途上国についてのニュースや募金、フェアトレード商品を以前より気にするようになった。